

夏の思い出

新潟市テニス協会
会長 前田 奉司

2012年8月5日、ハバロフスクから、東京から、佐渡から、福島からテニスマン達が10回目の日ロテニス交流会に参加するために新潟に集結した。
特にロシアからは家族も含めて23人も新潟に来てくれた。



テニス交流会では、猛暑にもかかわらず予想どおり厳しい試合が続き、すばらしいプレーの連続であった。特に、ロシア男性の激しいプレーとそれをサポートする日本女性のコンビネーションが絶妙であった。

今回の交流会では、ロシア側の希望もあり、1日だけでなく4日間をテニス交流にあて、テニス以外に、温泉、花火、海水浴等新潟のすべてを楽しんでもらうべく準備した。
お陰様で、参加したロシア人、東京の人たち達には新潟の夏を満喫してもらえたと思う。



特に、信濃川の河川敷で花火を見ながら酌み交わした酒の味は忘れられないとロシア側、東京の関係者より感謝の言葉があった。
このような人間関係は何物にも代えられない掛け替えのないものであり、これまで両国間の多くの人たちの努力で培ってきたこの関係を大切にしたいものである。

インター杯の開催と時期が重なり、ホテルの確保にも苦労した。
今回この交流会の準備に多大の労力を惜しまなかった新潟の多くの関係者に改めて感謝したい。



又、これまでこの交流会を支えてくれた野津田クラブ、佐渡テニス協会、そしていつも会社をあげて支援してくれた DANLOP 社の協力のお陰で今回の 10 回目の交流会が実現できたことを忘れることができない。

SPOSIBO NIIGATA !
DO SLEDUYUSHCHEI VSTRECHI V Khabarovske !

ありがとう新潟・・・次は、又ハバロフスクで会いましょう・・・
～さわやかな別れであった～

